

- 25) 齋藤直朗, 長谷部大地, 大澤知朗, 佐久間英伸, 須田大亮, 齋藤大輔, 丹原惇, 小林正治: 短根を伴う歯槽性上顎前突症に対して上顎中切歯部歯槽骨切り術を施行した1例: 第69回日本口腔外科学会学術大会, 横浜, 2024年11月22-24日, 日本口腔外科学会誌70(プログラム集): 95頁, 2024.
- 26) 竹内涼子, 羽賀健太, 須田大亮, 齋藤直朗, 齋藤大輔, 佐久間英伸, 長谷部大地, 船山昭典, 新美奏恵, 小林正治: 口蓋裂患者の顎矯正手術における手術計画立案と術後言語機能に及ぼす影響について. 第69回日本口腔外科学会総会・学術大会, 神奈川, 2024年11月22日. プログラム:95頁, 2024.
- 27) 笠原公輝, 須田大亮, 竹内涼子, 齋藤直朗, 船山昭典, 小林正治: ラット下顎骨延長モデルにおける副甲状腺ホルモン製剤間歇投与の下顎頭吸収抑制効果. 第69回日本口腔外科学会学術大会, 横浜, 2024年11月22-24日, 日本口腔外科学会誌70(プログラム集): 102頁, 2024.
- 28) Myo Maung Maung, Ryoko Takeuchi, Kenta Haga, Daisuke Suda, Naoaki Saito, Daisuke Saito, Hidenobu Sakuma, Daichi Hasebe, Tadaharu Kobayashi. Effect of Orthognathic Surgery on Masticatory Behavior using wearable device. IADR-SEA (Malaysia), Nov 28-30th 2024.

【研究会発表】

- 1) Ryoko TAKEUCHI: The overview of preoperative planning and postoperative evaluation for orthognathic surgery in our department Influence of orthognathic surgery on velopharyngeal function in patients with cleft palate. The 14th Joint Scientific Meeting of NAOMS and JSOMS and PG Convention, Nepal, 2024.2.3. Program p.1, 2024.
- 2) 小林正治: 顎変形症患者のクオリティ・オブ・ライフの向上を目指して. 第92回新潟口腔外科麻酔科集談会, 2024年5月23日.
- 3) 小林雅: 乳女兒に生じた先天性エプーリスの1例. 第93回新潟口腔外科・麻酔科集談会, 新潟, 2024年11月14日.
- 4) 羽賀健太: がん微小環境で生じる腫瘍と間質との相互作用および浸潤促進機構の解明. 歯学研究を明るく楽しむ交流会・歯科領域でのAI活用の検討会 静岡, 2024年12月1日, プログラム4項, 2024.

【特許出願・特許取得】

- 1) 井川和代, 泉 健次, 羽賀健太, 内藤絵里子. がん治療法の有効性を評価するための方法、キット、構造物及び使用. 特開 2024-016451

【受賞】

- 1) 早川里佳. 顎変形症患者に対する外科的矯正治療後のアンケート調査. 日本口腔科学会 2023 年新人賞, 2024 年 7 月 20 日
- 2) 羽賀健太: 3 次元培養技術を用いた口腔がん微小環境モデルの構築. 第 35 回日本臨床口腔病理学会総会・学術集会 優秀ポスター賞, 2024 年 7 月 31 日
- 3) Myo Maung Maung. Effect of Orthognathic Surgery on Masticatory Behavior using wearable device. IADR-SEA Research Category award for Oral Medicine and Maxillofacial Surgery Research, Nov 28-30th 2024.

【その他】

- 1) 齋藤大輔: 患者満足度の高い顎矯正手術を目指して. 第 34 回日本顎変形症学会 (ランチョンセミナー), 東京, 2024 年 6 月 27 日
- 2) 加藤祐介: 薬剤関連顎骨壊死を含む顎骨周囲の感染症に対する対応. 十日町中魚沼郡歯科医師会 講演会, 新潟, 2024 年 12 月 7 日

顎顔面放射線学分野

【著書】

- 1) 林 孝文: 超音波検査(超音波診断), 新編 顎関節症 第3版 (一般社団法人日本顎関節学会 [編]), 92-93 頁, 永末書店, 東京, 2024.
- 2) 林 孝文: 基礎編 頭頸部エコーの基礎知識 1 頭頸部の部位ごとの解剖とエコー像②口腔 (pp11-14), 2 頭頸部の部位ごとの主要な疾患②口腔 (pp25-26), 実践編 A 口腔の診療 4 歯肉がん (pp55-60) 5 歯原性良性腫瘍 (pp61-63). 頭頸部診療とことんエコー活用術 (古川まどか 編), 診断と治療社, 東京, 2025 年.
- 3) 林 孝文: 画像解剖学. 口腔解剖学第3版 (前田健康, 天野 修, 阿部伸一, 馬場麻人 編), 240-255, 医歯薬出版, 東京, 2025.

【論文】

- 1) Nikkuni Y, Nishiyama H, Hayashi T: Prediction of histological grade of oral squamous cell carcinoma using machine learning models applied to 18F-FDG-PET radiomics. Biomedicines 12(7):1411, 2024.
- 2) kamoto H, Sakuramachi M, Yatsuoka W, Ueno T, Katsura K, Murakami N, Nakamura S, Iijima K, Chiba T, Nakayama H: A novel method for determining dose distribution on panoramic reconstruction computed

tomography images from radiotherapy computed tomography. Imaging Sci Dent 54, 2024.

- 3) Hayashi-Sakai S, Nishiyama H, Hayashi T, Sakai J, Shimomura-Kuroki J: Deep learning with convolution neural network detecting mesiodens on panoramic radiographs: comparing four models. Odontology, 2024.
- 4) Sakai Y, Katsura K, Kotake M, Toyama A: A Cross-Sectional Survey of Oral Adverse Events and Oral Management Needs in Outpatients Receiving Cancer Drug Therapy. Cancers.cancer 17(4) 641, 2025
- 5) 吉田謙介, 渡邊真一, 星野直人, 朴 塵純, 飛鷹範明, 金野 昇, 中井昌紀, 安藤智七美, 矢吹 剛, 鈴木直人, 勝良剛詞, 富原 圭, 外山 聡: 頭頸部化学放射線療法の口腔粘膜炎対策における含嗽薬とジメチルイソプロピルアズレン軟膏の併用効果に関する検討ー多施設共同事後解析研究ー. 口腔ケア学会雑誌 19(1): 17-23, 2024.
- 6) 須田大亮, 船山昭典, 新美奏恵, 佐久間英伸, 齋藤大輔, 林 孝文, 丸山 智, 田沼順一, 小林正治: 下顎歯肉への転移を契機に診断に至った腭癌の1例. 口腔腫瘍 36(4):89-95, 2024
- 7) 林 孝文, 新國 農, 西山秀昌: 頸部リンパ節腫脹の画像診断: 超音波診断を中心として. 日口外誌 70(2):42-48, 2024.
- 8) 勝良剛詞: 放射線治療に用いる口腔内装置. 日本歯科技工学会雑誌 45(1):19-22, 2024
- 9) 林 孝文: 口腔内超音波診断トレーニングのための模擬舌癌ファントムの試作. 新潟歯学会誌 54(1):37-41, 2024.

【商業誌】

- 1) 勝良剛詞: 第3回 研究での連携を円滑にする3つの心得. 歯科放射線科医から見た「がん口腔支持療法」ー令和時代の病院歯科を考えるー. 新聞 QUINT 4月号, 2024年.
- 2) 勝良剛詞: 第4回 シンプルかつ効果的な医歯薬連携の取り組み. ー令和時代の病院歯科を考えるー. 新聞 QUINT 5月号, 2024年.
- 3) 勝良剛詞: 頭頸部放射線治療における口腔支持療法と顎骨壊死 「日本がん口腔支持療法学会からの提言 ②」. 日本歯科新聞, 2024年.
- 4) 勝良剛詞: 第5回 頭頸部放射線治療後のう蝕管理. ー令和時代の病院歯科を考えるー. 新聞 QUINT 6月号, 2024年.
- 5) 勝良剛詞: 第6回 小児がん診療の難しさと口腔管理 (前編). 歯科放射線科医から見た「がん口腔支持療法」ー令和時代の病院歯科を考えるー. 新聞 QUINT 7月号, 2024年.

- 6) 勝良剛詞: 第7回 小児がん診療の難しさと口腔管理 (後編). 歯科放射線科医から見た「がん口腔支持療法」ー令和時代の病院歯科を考えるー. 新聞 QUINT 8月号, 2024年.
- 7) 勝良剛詞: 第8回 がん口腔支持療法の世界の最新トピックス. 歯科放射線科医から見た「がん口腔支持療法」ー令和時代の病院歯科を考えるー. 新聞 QUINT 9月号, 2024年.
- 8) 勝良剛詞: 第9回 放射線治療の特殊性と口腔支持療法の展望. 歯科放射線科医から見た「がん口腔支持療法」ー令和時代の病院歯科を考えるー. 新聞 QUINT 10月号, 2024年.
- 9) 勝良剛詞: 第10回 放射線治療用口腔内装置の有用性. 歯科放射線科医から見た「がん口腔支持療法」ー令和時代の病院歯科を考えるー. 新聞 QUINT 11月号, 2024年.
- 10) 勝良剛詞. 第11回 (最終回) チーム医療としての口腔支持療法. 歯科放射線科医から見た「がん口腔支持療法」ー令和時代の病院歯科を考えるー. 新聞 QUINT 12月号, 2024年.

【研究費獲得】

- 1) 池真樹子, 林 孝文, 新國 農: 筋評価が口腔機能低下症の診断に果たす役割: 舌超音波画像特徴量の探索と筋構造. 学術研究助成基金助成金 (基盤(C)), 24K13211, 2024.
- 2) 曾我麻里恵: 放射線性う蝕の発生リスク因子の特定と適正な歯科管理方法の構築. 学術研究助成基金助成金 (若手研究), 23K16111, 2024.
- 3) 小林太一: アーチファクトを低減した口腔内超音波走査用音響カップリング材の開発. 学術研究助成基金助成金 (若手研究), 23K16112, 2024.
- 4) 勝良剛詞: 歯の線量に着目した放射線う蝕のリスク因子解析およびリスク予測モデルの確立. 学術研究助成基金助成金 (基盤(C)), 23K09454, 2024.
- 5) 林 孝文, 小林太一: モバイルオーラルエコーによる舌癌深達度診断精度の多施設共同研究. 学術研究助成基金助成金 (基盤(C)), 21K10064, 2024.
- 6) 清水真弓, 林 孝文: IgG4 関連涙腺・唾液腺炎の診断基準への超音波診断導入のための多施設共同研究. 学術研究助成基金助成金 (基盤(C)), 21K10075, 2024.
- 7) 勝良剛詞, 曾我麻里恵: 放射線治療後の歯槽骨密度変化と線量との関係ー硬組織定量解析による放射線顎骨壊死のリスク予測の創出を目指してー. 一般社団法人日本歯科医学会連合 令和4年度研究課題, JDSF-FPC1-2022-01. 2024.
- 8) 前田健康, 佐々木啓一, 中村誠司, 斎藤隆史, 林 孝

文: ICT を活用した歯学生の評価手法確立のための研究. 令和 5 年度厚生労働科学研究費補助金 (地域医療基盤開発推進研究事業), 23IA1901, 2024.

【招待講演・シンポジウム】

- 1) 林 孝文, 高村真貴, 小林太一, 新國 農: ポケットオーラルエコー®の開発. 第 78 回 NPO 法人日本口腔科学会学術集会, 東京, 2024 年 7 月 19-21 日, シンポジウム 4 口腔癌の診断最前線.
- 2) 山崎知子, 森 毅彦, 妻木浩美, 勝良剛詞, 丹田奈緒子, 江戸美奈子, 長縄弥生, 松田悠平, 上野尚雄, 百合草健圭志, 光永幸代, 渡邊真一, 曾我賢彦: がん患者に口腔管理を円滑に提供できるようにするには医療 DX をどのように応用するか. 第 62 回日本癌治療学会学術集会, 2024 年 10 月 24-26 日, 福岡, 領域横断シンポジウム 11. がん薬物療法患者に対する多職種アプローチ —チームによる横断的管理と DX 時代における情報ケアのあり方—.
- 3) 林 孝文: —今、診断に必要なモダリティと基本的な知識—. 第 43 回一般社団法人口腔腫瘍学会総会・学術大会, 東京, 2025 年 2 月 28 日, シンポジウム これからの口腔癌エキスパート教育.
- 4) 新國 農: 口腔内 US への radiomics 解析の最適化の試み. 第 43 回一般社団法人口腔腫瘍学会総会・学術大会, 東京, 2025 年 2 月 28 日, シンポジウム 口腔内 US × Radiomics.
- 5) 高村真貴: 口腔内 US で診断困難な症例に対する radiomics 解析の有用性の検討. 第 43 回一般社団法人口腔腫瘍学会総会・学術大会, 東京, 2025 年 2 月 28 日, シンポジウム 口腔内 US × Radiomics. 東京 (一橋大学一橋講堂).

【学会発表】

- 1) Nikkuni Y, Nishiyama H, Hayashi T: Evaluation focusing on the margins of cervical lymph nodes in CT radiomics machine learning models for preoperative prediction of their metastasis in oral squamous cell carcinoma. The 14th Asian Congress of Oral and Maxillo-Facial Radiology, Kaohsiung, Taiwan, 2024.
- 2) Hayashi T, Prakoeswa B, Takamura M, Kobayashi T, Nikkuni Y, Ike M, Katsura K, Nishiyama H: A prototype of simulated tongue cancer phantom for training of intraoral sonography. The 14th Asian Congress of Oral and Maxillo-Facial Radiology, Kaohsiung, Taiwan, 2024.
- 3) Sakuramachi M, Yatsuoka W, Ueno T, Katsura K, Igaki H: Findings from a web-based questionnaire survey of dentists at cancer treatment hospitals across Japan about management for osteoradionecrosis (Part 1). The

MASCC/AFSOS/ISOO 2024 Annual Meeting on Supportive Care in Cancer, Lille, France, 2024.

- 4) Yatsuoka W, Sakuramachi M, Ueno T, Katsura K, Igaki H: Findings from a web-based questionnaire survey of dentists at cancer treatment hospitals across Japan about management for osteoradionecrosis (Part 2). The MASCC/AFSOS/ISOO 2024 Annual Meeting on Supportive Care in Cancer, Lille, France, 2024.
- 5) 高村真貴, 小林太一, 新國 農, 勝良剛詞, 山崎 学, 田沼順一, 林 孝文: 舌癌の発育様式が口腔内超音波診断に与える影響について. 第 41 回新潟県臨床細胞学会, 新潟市, 2024.
- 6) 須田大亮, 船山昭典, 佐久間英伸, 齋藤大輔, 羽賀健太, 林 孝文, 丸山 智, 田沼順一, 小林正治: 広範な骨膜反応を呈した非細菌性下顎骨骨髓炎の一例. 第 62 回日本口腔科学会北日本地方部会・第 50 回日本口腔外科学会北日本支部学術集会, 旭川市, 2024.
- 7) 笠原 映, 齋藤夕子, 池田順行, 新國 農, 林 孝文, 富原 圭: 下顎埋伏智歯抜歯時に出血し、止血に難渋した広範な静脈奇形の 1 例. 第 62 回日本口腔科学会北日本地方部会・第 50 回日本口腔外科学会北日本支部学術集会, 旭川市, 2024.
- 8) 船山昭典, 竹内涼子, 齋藤大輔, 須田大亮, 羽賀健太, 西山秀昌, 林 孝文, 山崎 学, 田沼順一, 小林正治: 下顎歯肉癌を発症した Bloom 症候群の 1 例. 第 78 回 NPO 法人日本口腔科学会学術集会, 東京, 2024.
- 9) 小林太一, 高村真貴, 新國 農, 池真樹子, 勝良剛詞, 西山秀昌, 林 孝文: Autoencoder (AE)を用いた頸部領域リンパ節転移の超音波画像診断精度に対する検討. 第 78 回 NPO 法人日本口腔科学会学術集会, 東京, 2024.
- 10) 高村真貴, 小林太一, 新國 農, 勝良剛詞, 山崎 学, 田沼順一, 林 孝文: 口腔内超音波診断における舌癌の DOI 計測に影響を与える因子の検討 (第 2 報). 第 78 回 NPO 法人日本口腔科学会学術集会, 東京, 2024.
- 11) 金井爽海, 齋藤夕子, 山崎 学, 新國 農, 林 孝文, 田沼順一, 富原 圭: 口蓋に生じた神経鞘腫の 1 例. 第 78 回 NPO 法人日本口腔科学会学術集会, 東京, 2024.
- 12) 林 孝文, Prakoeswa Beshlina, 高村真貴, 小林太一, 新國 農, 池真樹子, 勝良剛詞, 西山秀昌: 模擬舌癌ファントムによるポケットオーラルエコー®の評価. NPO 法人日本歯科放射線学会第 238 回関東地方会・第 43 回北日本地方会・第 31 回合同地方会, 新潟市, 2024.

- 13) 西山秀昌, 丹原 惇, 秋葉陽介, 斎藤有吾, 小野和宏, 濃野 要, 林 孝文: 歯科における AI 関連授業の位置付けと方向性について. NPO 法人日本歯科放射線学会第 238 回関東地方会・第 43 回北日本地方会・第 31 回合同地方会, 新潟市, 2024.
- 14) 曾我麻里恵, 金丸博子, 勝良剛詞, 高橋剛史, 黒川亮, 山下 萌, 笹川花梨, 善本 佑, 大内章嗣, 林孝文: 下顎骨放射線骨壊死部に下顎歯肉癌を生じた 1 症例. NPO 法人日本歯科放射線学会第 5 回秋季学術大会, 盛岡市, 2024.
- 15) 西山秀昌, 池 真樹子, 新國 農, 丹原 惇, 秋葉陽介, 斎藤有吾, 小野和宏, 濃野 要, 林 孝文: 歯学教育における AI 関連の諸問題をどのように扱うべきか? — 自動化バイアス、記号接地問題、ハルシネーションおよびアライメントの観点から—. NPO 法人日本歯科放射線学会第 5 回秋季学術大会, 盛岡市, 2024.
- 16) 新國 農, 西山秀昌, 林 孝文: 機械学習予測モデルを用いた PET radiomics による口腔扁平上皮癌組織型の術前予測. NPO 法人日本歯科放射線学会第 5 回秋季学術大会, 盛岡市, 2024.
- 17) 新國 農, 西山秀昌, 林 孝文: PET radiomics を用いた機械学習予測モデルと従来法との精度の比較による口腔扁平上皮癌リンパ節転移の術前鑑別. NPO 法人日本歯科放射線学会第 5 回秋季学術大会, 盛岡市, 2024.
- 18) 西山秀昌, Prakoeswa Beshlina, 小林太一, 池 真樹子, 新國 農, 高村真貴, 勝良剛詞, 林 孝文: 生成 AI のマルチモーダル機能にて、パノラマエックス線画像での舌骨の認識はどの程度行えるのか? NPO 法人日本歯科放射線学会第 43 回関西・九州合同地方会・第 66 回関西・第 62 回九州地方会, 箕面市, 2025.
- 19) 張 魯慶, 郭 奕含, 隅田賢正, 山崎 学, 平井秀明, 林 孝文, 田沼順一, 富原 圭: Effect of Chemotherapy on Survival in Patients with Jaw Osteosarcoma: A Systematic Review, 第 43 回一般社団法人口腔腫瘍学会総会・学術大会, 東京, 2025.
- 20) 勝良剛詞, 曾我麻里恵, 富原 圭, 平井秀明, 隅田賢正, 木口哲郎, 小林太一, 高村真貴, 林 孝文: 頭頸部放射線治療後の歯槽骨密度変化と線量との関係. 第 43 回一般社団法人口腔腫瘍学会総会・学術大会, 東京, 2025.
- 21) 田中恵子, 勝良剛詞, 正道隆介, 曾我麻里恵, 手嶋謡子, 金丸博子, 田中雄介, 後藤早苗. 頭頸部下顎放射線療法における口腔ケア用ジェル ヒノーラ®EN の有効性: 日本がん口腔支持療法学会第 10 回学術大会, 松山市, 2025

- 22) 竹内照美, 古川康平, 新垣理宣, 今待賢治, 曾我麻里恵, 大橋伸英, 小野龍太郎: オーラルサポータティブケア教育研修会の立ち上げと取り組み. 日本がん口腔支持療法学会第 10 回学術大会, 松山市, 2025.

【研究会発表】

- 1) 曾我麻里恵: 放射線性顎骨壊死の疼痛・感染管理に苦慮した症例. 第 1 回オーラルサポータティブケア教育研修会, 東京都, 2024.
- 2) 後藤 紫, 石川浩志, 谷 優佑, 海津 哉, 林 孝文: 上顎骨の砂粒腫様骨形成線維腫の一例. 第 35 回骨軟部放射線研究会, 久留米市, 2025.
- 3) 西山秀昌, Prakoeswa Beshlina, 小林太一, 池 真樹子, 新國 農, 高村真貴, 勝良剛詞, 林 孝文: コネクショニズムに基づく AI、特に生成 AI に対する歯科医学教育の問題点と対処方法についての考察. 第 9 回 歯科人工知能(AI)研究会, 東京, 2025.

【その他】

- 1) 林 孝文: 歯科衛生士が学ぶ臨床で役立つエックス線画像と CT のみかた. 新潟県歯科衛生士会研修会, 新潟市, 2024.
- 2) 林 孝文, 有地淑子, 小西 勝, 小林太一, 高村真貴: 口腔頸部超音波診断ハンズオン. 第 78 回 NPO 法人日本口腔科学会学術集会, 東京, 2024.
- 3) 勝良剛詞: 放射線口腔粘膜炎 RT 開始前の具体的な対応. MSD 製薬 医学教育事業助成 頭頸部がん患者の口腔有害事象に対する支持療法に関する研修会, 東京, 2024.
- 4) 勝良剛詞: 放射線顎骨壊死 根拠に基づいた予防と管理. MSD 製薬 医学教育事業助成 頭頸部がん患者の口腔有害事象に対する支持療法に関する研修会, 東京, 2024.
- 5) 西山秀昌: 臨床推論を重視する歯学教育の視点から、AI 側の記号接地問題と人間側の自動化バイアスを再考する. 数理・データサイエンス・AI 教育強化拠点コンソーシアム関東ブロック, 第 4 回ワークショップ「医療系データサイエンス教育ワークショップ」, Web 開催, 2024.
- 6) 堀ちえみ, 富原 圭, 田沼順一, 曾我麻里恵, 勝良剛詞, 伊勢みずほ: 舌がんステージ 4 から希望のステージへ. NPO 法人日本歯科放射線学会第 64 回学術大会併催市民公開講座, 新潟市, 2024.
- 7) 勝良剛詞: 頭頸部化学放射線療法における口腔粘膜炎症対策としてのシンプルかつ効果的な口腔ケア (口腔支持療法). 日本がん口腔支持療法学会第 10 回学術大会, 松山市, 2025.
- 8) 勝良剛詞. 研究開発のリアル-成功体験と苦労話か

らみる成功への道-. 第 11 回 I-DeA セミナー, 新潟市, 2024.

- 9) 勝良剛詞 : がん化学療法中の口腔有害事象とその管理. 新潟大学医歯学総合病院腫瘍センター主催薬薬連携研修会, 新潟市, 2025.

歯科麻酔学分野

【論文】

- 1) Toru Yamamoto, Shigenobu Kurata, Tomoaki Ujita, Naotaka Kishimoto, Yuzo Imai, Emi Sawada, Hiroko Kanemaru, Yutaka Tanaka, Kenji Seo. Anesthetic Management of a Patient with a Giant Hemangioma Who Required Urgent Embolization for Bleeding during Third Molar Extractions. *Anesthesia Progress*, 71(4), 183-187, 2024.
- 2) Takutoshi Inoue, Toru Yamamoto. Tracheal Deviation and Airway Management: Clinical Considerations From a Cadaver. *The Cureus Journal of Medical Science*, 5;16(3):e55546, 2024.
- 3) Takutoshi Inoue, Toru Yamamoto. Adrenaline Dilution in Dental Local Anesthesia for Patients with Underlying Disease. *Journal of Dental Anesthesia and Pain Medicine*, 24(4):297-299, 2024.
- 4) Toru Yamamoto, Takutoshi Inoue, Naotaka Kishimoto, Kenji Seo. Safety and usefulness of remimazolam in sedation dentistry: A scoping review. *Journal of Dental Anesthesia and Pain Medicine*, 25(1), 15-22, 2025.
- 5) Chi Li, Toru Yamamoto, Hiroko Kanemaru, Naotaka Kishimoto, Kenji Seo. Effects of Sphingosine-1-phosphate on the Facilitation of Peripheral Nerve Regeneration. *The Cureus Journal of Medical Science*, 16(11): e73784, 2024.
- 6) Takutoshi Inoue, Toru Yamamoto. Adrenaline Dilution in Dental Local Anesthetic: A preliminary study to prevent coring in cartridges. *Journal of Dental Anesthesia and Pain Medicine*, 24(6):410-415, 2024.
- 7) Takutoshi Inoue, Toru Yamamoto. Adrenaline Dilution in Dental Local Anesthetic Cartridges: A Practical Method Using the Inner Needle of Intravenous Catheter. *The Cureus Journal of Medical Science*, 16(12): e76122, 2024. DOI 10.7759/cureus.76122)
- 8) Toru Yamamoto, Mitsuhiro Yoshida, Yuhei Koyama, Yatendra Mulpuri, Eiji Imado, Kana Oue, Mitsuru Doi, Yoshitaka Shimizu, Naotaka Kishimoto, Hiroshi Hanamoto, Kenji Seo. Early prevention of carrageenan-induced peripheral/spinal inflammation suppresses microglial hyperactivity in the trigeminal spinal subnucleus caudalis and alleviates chronic facial nociception. *Heliyon (Cell Press)*, 11(2), e41602, 2025.
- 9) Takutoshi Inoue, Toru Yamamoto, Naotaka Kishimoto, Kenji Seo. Comparison of Anesthetic Features in Diazepam and Midazolam for Sedation Dentistry: A Scoping Review. *The Cureus Journal of Medical Science*, 17(2), e79079, 2025.
- 10) Toru Yamamoto, Takutoshi Inoue, Mitsuhiro Yoshida, Soju Seki, Naotaka Kishimoto. Articaine as a potential alternative to lidocaine in Japanese dental practice. *Journal of Dental Anesthesia and Pain Medicine*, 25(3), 2025.
- 11) Toru Yamamoto, Naotaka Kishimoto, Shigenobu Kurata, Yutaka Tanaka, Kenji Seo. Kampo medicine in dental anesthesia: a promising adjunct for perioperative management. *Journal of Dental Anesthesia and Pain Medicine*, 25(3), 2025.
- 12) Yoshihiro Kitaoka, Toshihiro Uchihashi, So Kawata, Akira Nishiura, Toru Yamamoto, Shin-ichiro Hiraoka, Yusuke Yokota, Emiko Tanaka Isomura, Mikihiko Kogo, Susumu Tanaka, Igor Spigelman, Soju Seki. Role and Potential of Artificial Intelligence in Biomarker Discovery and Development of Treatment Strategies for Amyotrophic Lateral Sclerosis. *International Journal of Molecular Sciences*, in press, 2025.
- 13) Takuro Sanuki, Shota Tsukimoto, Hidetaka Kuroda, Uno Imaizumi, Naotaka Kishimoto. How Safe Is Anesthesia Management by Dentist Anesthesiologists? The Need for an International Collaborative Study on the Safety of Anesthesia Management by Dentist Anesthesiologists. *Anesthesia Progress*. 71 (1): 42-24, 2024.
- 14) Misaki Fujimoto, Hidetaka Kuroda, Tomomi. Katayama, Atsuki Yamaguchi, Norika Katagiri, Keita Kagawa, Shota Tsukimoto, Akito Nakano, Uno Imaizumi, Aiji Sato-Boku, Naotaka Kishimoto, Tomoki Itamiya, Kanta Kido, Takuro Sanuki. Evaluating Large Language Models in Dental Anesthesiology: A Comparative Analysis of ChatGPT-4, Claude 3 Opus, and Gemini 1.0 on the Japanese Dental Society of Anesthesiology Board Certification Exam. *Cureus*. 16 (9): e70302, 2024.
- 15) Naotaka Kishimoto, Toru Yamamoto, Simon D. Tran, Takuro Sanuki, Kenji Seo. Screen-based telesimulation training for medical emergencies in dental clinics. *Journal of Dental Anesthesia and Pain Medicine*. 24 (6): 427-430, 2024.
- 16) Naotaka Kishimoto, Tomoaki Ujita, Simon D. Tran, Takuro Sanuki, Kenji Seo. Simulation training for medical emergencies: Evaluation of dentists learning